平成20年度「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	町並み景観修景整備事業と一体となった伝統文化「越中おわら風の盆」が映えるまちづくり事業
対象地域	富山県 富山市 八尾町八尾地区
活動概要	地域の人々が誇りに思い、育ててきた貴重な地域独自の資源である「越中おわら風の盆」を核とした新たな商品・サービス開発(観光から商業につながる商品・サービス:顧客ターゲットをしぼった新たなツアー商品、町屋の高齢者宅を間借りした若者による「まちなか店舗」のリーシング、二地域居住への誘導)と継続的事業化を図り、町の底力のパワーアップへとつなげ、高齢者が安心して生活でき、若者が住み続けられる地域の基盤づくりを行う。
今年度の主な取組	①おわら鑑賞プログラムと体験プログラムを合わせたビジター交流の促進ツアー及び情報発信 ②顧客ターゲットを定めた観光客の誘致 ③土産品の開発・販売、モデル飲食店の展開 ④町屋(空家・空店舗)の魅力を伝えるための町家体験(モデル事業) ⑤温泉宿泊滞在型の観光を実現し、八尾の魅力を増強するため、温泉バスの試験運行
活動結果	本事業のテーマである「おわら風の盆が映えるまちづくり」につなぐべく、メインシステムである座敷でのおわら鑑賞と食のコラボレーションの実験を繰り返し実施できたことにより、今後の自主運営に費やす「人、施設、資金」などを定性及び定量の両面である程度把握することができ、問題点、課題・課題克服策など検討すべき点が明確になり、コミュニティ創生を前進させることができた。また、サブシステムとしてのコンシェルジュの配置や体験ツアー商品、語り部プログラム、温泉バスの運行など住民協働の成果もツアーに組み込むことで、八尾の魅力を一層引き出すことが可能であることが分かった。
当初予想していな かった効果	・これまで観光に対して無関心と思われていた住民の積極的な参加があった。 ・実験店舗の活用に際し、室内の雰囲気作りのための生け花や調度品の展示など、当方から働きかけをせずに自主的な行動して頂いた。
実施状況(写真)	【写真】町屋体験の様子
応募団体名	有限責任中間法人 越中八尾観光協会
リンク	
部局/担当者名	副会長 杉山峰夫
連絡先	076-454-5138 kankou02@cty8.com
推薦市町村名	富山県富山市八尾町八尾地区